

5月12日は 民生委員・児童委員の日です

民生委員・児童委員は、地域の身近な相談相手です。担当する区域で皆さんの生活上の相談に応じています。地域の皆さんと、市役所や福祉の関係機関との「つなぎ役」を担っています。

もいます。

お困りのことがありましたら、遠慮なくご相談ください。個人のプライバシーや相談内容が他の人に伝わることはありません。お住まいの地区の民生委員が分からない場合は、自治会長または市役所にお問い合わせください。

また、各地区には児童福祉を専門に担当する「主任児童委員」が、地区ごとの定例会や研修会などにより、さまざまな事例に対応できるようにしています。

問合せ 福祉課 Tel 89・2152
地域局市民福祉課 Tel 73・5500
市社会福祉協議会 Tel 89・6000

新たに委嘱された方

地区協議会名	担当区域（自治会など）	氏名
二ツ井地区	二ツ井1区線路より北側（山根・竹原地区）	松岡牧子

※決定している区域については市ホームページをご覧ください。

※各委員の連絡先についてはお問い合わせください。



民生委員・児童委員が欠員の区域

北地区…〔大町1・2〕〔中川原、中川原宿舎〕
南地区…〔駅前1・2〕〔中和2・3〕〔養蚕1・2の一部〕
神地区…〔出戸1・2・4・6、彩霞長根団地〕
東雲地区…〔あけぼの町、向ヶ丘2・3・5、向ヶ丘住宅（M3・M5）〕〔緑ヶ丘2の一部・3、貝沢〕〔丑越、藤切台〕
浅内地区…〔浅内1〕〔浜浅内、茨嶋〕

欠員となっている区域についてのご相談などはお問い合わせください。

きみまちの里フォトコンテスト2024 入賞作品発表

今回は、きみまち阪公園が開園から100周年を迎えたことから、「きみまち阪のある風景」をテーマに昨年7月から1月14日まで作品を募集しました。審査の結果、一般部門最優秀賞1点、優秀賞1点、入賞3点、18歳以下部門最優秀賞1点、入賞2点を決定しました。

入賞作品は、5月3日（土）～19日（月）に道の駅ふたついに展示するほか、市ホームページでご覧になれます。また、Instagram部門への応募作品は、Instagramアプリで「#きみまちフォトコンR6」を検索するとご覧になれます。

◎コンテスト応募状況

応募総数 55点（応募者総数27人）



市ホームページ

◎審査について

審査は、テーマ性、主題性、独創性を基準に、きみまち商店会会長高橋大樹さんが審査員長を務め、ほか5人の審査員で行いました。

審査員長講評

高橋大樹さん（二ツ井きみまち商店会会長）

今回は、きみまち阪公園が開園100周年を迎える記念すべき年であることから、テーマを『きみまち阪のある風景』とし、未来に残したい美しいきみまち阪の風景を切り取った作品を募集いたしました。

応募作品はどれも素晴らしく、入賞作品の選考には大変苦慮いたしました。入賞作品をより多くの方にご覧いただき、『ぜひ訪れたい二ツ井町、きみまち阪』と思っていただけるよう、広くPRに努めてまいりたいと思います。

◎一般部門

【最優秀賞】

切り通しの道【右】／
五代儀美智子（能代市）

【優秀賞】

浮かび上がる桜／
山田康広（能代市）

【入賞（3人）】

- ・想いと歴史が交差する瞬間／佐藤 史（能代市）
- ・きみまち 桜の園／戸松 修（能代市）
- ・サクラ模様／渡邊昭道（三種町）

◎18歳以下部門

【最優秀賞】もみじの息／加藤悠稀（北秋田市）

【入賞（2人）】

- ・光の道案内／池端夏葵（東京都東大和市）
 - ・きみまちで君の願いを／池端心和（東京都東大和市）
- ※各入賞者について、敬称を略させていただきます。

